



特集

会員や地域住民に向けた広報を行っているクラブ

NPO法人 川西スポーツクラブ

<奈良県磯城郡川西町>

日本体育協会が掲げる総合型クラブの基本理念「スポーツを核とした豊かな地域コミュニティの創造」を実現するためには、会員および地域住民に向けて積極的に情報を公開し、クラブの理念や活動状況を知ってもらう必要があります。

そこで今回は、会員や地域住民に向けて積極的に広報を行っているクラブを紹介します。



ここがポイント!

- ① 目的に応じて広報誌・リーフレット・ホームページなどを使い分け!
- ② 町とも連携し、自治体の広報に折り込んで全世帯に配布!
- ③ マラソン大会やテレビも活用して、クラブのアピールを!



1 クラブ概要

川西スポーツクラブは、平成15年度日本体育協会の総合型地域スポーツクラブ育成支援指定クラブの委託事業を受け、体協役員やスポーツ指導委員によりクラブ設立の準備がスタートしました。しかし、市町村合併による施設使用の問題などにより、プレ教室として活動が始まったのは平成18年からです。その後、地域住民の参画で平成19年5月に「川西スポーツクラブ」が設立、平成23年1月にNPO法人格を取得、平成24年4月より川西町内にある7つの体育施設の指定管理者となりました。クラブの理念は(会員ひとりひとりが主役)「みんなで作る・みんなのクラブ」です。

2 5つの広報ツール

	月刊広報誌カワスポ 「たいむず」	リーフレット	ホームページ	Facebook	チラシ・ポスター
経緯と目的	町広報誌に折り込むことを町に承諾していただき、総合型クラブが生涯スポーツを担うことを広報	会員募集のため、また年度の記録として発行	急な教室事業の休講など、タイムリーに告知できること	日々の活動やイベントをいち早く配信	広報誌では申込書を紙面に掲載するスペースがないことから、個別に作成
内容	・クラブ紹介 ・カレンダー ・プログラム ・イベント情報 ・大会の結果 ・入会案内	年間教室事業・クラブ事業のプログラム紹介	・クラブ紹介 ・カレンダー ・プログラム ・イベント情報 ・大会の結果 ・入会案内	教室やクラブの活動内容紹介	イベント(ゴルフコンペなど)の告知と申込書が一緒になっており、非会員も参加できる案内
作成方法	広報部会で正会員が企画・編集・校正をして、事務局担当で作成 ※正会員10名が広報部会を担当	運営委員会で次年度の事業が決まり次第、事務局担当で作成	事務局担当者が更新	正会員および教室指導者から活動内容を聞き、事務局から配信	イベント担当者が作成
活用方法	次回のイベント予告や、大会の報告として活用	クラブの啓発アイテム、年度の保存版	スマホから見られるので、急な教室の休講などの連絡として活用	会員のみならず他クラブへの情報発信としても活用	町内公共機関やスーパーなどにも置いて、広く募集
注意した点	特に画像や写真、名前の掲載に注意するとともに、配色や文字の大きさ・字体にも配慮				
良かった点	ネット検索が苦手な高齢者に好評	手元においてくれる	SNSとの連動やQRコードの活用ができる	タイムリーな情報発信ができる	イベントの詳細を記載できる
工夫した点	文字の大きさ、見やすさ	見やすさ、保存しやすい大きさ	教室・クラブの活動内容や指導者の情報などをわかりやすく掲載	記事を読んでいた方に反応していただけるよう工夫し掲載	目に留まるよう、目立つように工夫
経費	会員の年会費や協賛金などで予算立てを行い、コストを抑えて作成				

3 工夫・特徴

SNSでは正会員からいただいた活動内容の記事や写真を掲載、広報誌では大会等で活躍された会員をピックアップし掲載しています。他の内容は広報担当の正会員が意見を出し合い、掲載に繋げています。みんなのクラブですので、できるだけ皆さんの意見を尊重し広報活動をし、情報公開しています。

また、様々な方に周知するためにも、設立準備期に教育委員会が携わっていたつながりから、町広報誌へのクラブ広報誌折込に協力いただいたり、地元スーパーに勤務されている女性や自営業で商工会と繋がりのある男性にお願いし、町内の公共機関やスーパー等にもチラシ・ポスターを配置していただいたりと、地域の方にクラブを知っていただく取組を行っています。

4 作成方法

担当者は、広報部会のメンバーの意見をまとめ、また、的確にイベントや活動内容を掲載していきます。

広報誌はA3用紙の限られた範囲ですので、情報がたくさんあるほど難しくなります。見やすさや字の大きさ・読みやすさを考え、字体に変化をつけて掲載に繋げています。

HPやSNSは非常に便利なツールですが、写真の掲載等には気を付けています。写真は、個人のアップなどはNG。活動の全体写真や活動写真などを掲載し記事にしています。

5 地域住民への効果・影響

広報ツールを活用し、より多くの住民の方に「クラブが目指すもの」「クラブの近況」「事業の概要」「会員募集等」「お知らせ」などの情報を知ってもらうようにしています。

会員募集についてはクラブのパンフレット、イベントや大会の情報は開催チラシ・毎月の月刊誌などすべて、町との協働で広報誌に折り込んで川西町全世帯に配布しています。お陰様で「KAWA-SPO」といえば、川西町のスポーツクラブという認知度が高まっています。

以前川西町で行われたマラソン大会も、町内を走ることで活動を見ていただく大きな広報ツールの役割を果たしました。自治会の皆さんに立哨してもらったことでクラブの認知度もあがりました。またTVの広報ツールを活用することで、奈良県内でテレビに取り上げられたクラブとして、会員さんや地域の皆さんから「見ましたよ。うちのクラブが、テレビで映っていましたね」と声をかけていただく機会も増えました。

NPO法人になってからも、ホームページには事業報告や会計報告、次年度の事業計画や予算計画をのせることで、クリアなスポーツクラブであることを知っていただいています。

6 リスクマネジメント

イベントや大会など主催・後援の団体がある場合は、チラシなどに誤字脱字がないかをよく確かめています。また後援については、団体に対して文書による申請が必要かどうかを必ず確認します。個人同士の口約束は、団体にとってトラブルのもとになります。

また個人情報保護法ができてからは、クラブで活躍された人を掲載するときも個人情報について注意しています。入会時に写真や名前をクラブに帰属して掲載される旨の署名をいただいています。再度、個人情報を掲載することの可否を確認した上で掲載しています。ホームページでは、大会やイベントの写真を見もらう会員専用のページも設けています。

7 今後の課題、展望

課題は、クラブの広報を会員のみならず地域や県全体に発信していくことだと思います。そうしていくことで、会員数の増加や事業の拡大に繋がるのではないかと考えています。当クラブの地域では住民数が限られていますので、地域外の会員も増やしていきたいと考えています。

また、メディア等に取り上げていただくことで、総合型地域スポーツクラブがより多くの方に知っていただくとともに利用していただきコミュニケーションの場を増やし、体力向上・健康増進に繋げていきたいと考えています。

何事も継続していくことが重要であると思っていますので、今後も広報活動に力を入れていきたいと考えています。

(川西スポーツクラブ クラブマネジャー 白馬 龍毅)
(奈良県クラブアドバイザー 川崎 香織)

クラブプロフィール

設立年月日：平成19年5月6日(平成23年1月18日法人登記)

所在地：奈良県磯城郡川西町地区

運営：会員数：730名(平成28年10月現在)
予算規模：2,496万円(平成28年度)

有給職員：3名

クラブ内資格：日体協公認クラブマネジャー 3名

保有者数 日体協公認アシスタントマネジャー 6名

日体協公認競技別指導者資格5名

日体協公認フィットネス指導者資格1名

日体協公認ジュニアスポーツ指導員資格2名

日体協公認スポーツプログラマー指導員資格2名

特徴：クラブが設立して平成28年5月で満9年となりました。「初心に帰る」いつも謙虚な気持ちをもって、幼児から高齢者まで地域住民の皆さんが明るい社会生活をおくることができるようにスポーツを通してコミュニティの場所を提供しています。クラブ理念は「みんなで作る・みんなのクラブ」です。みんなで居場所づくり・みんなで仲間づくりを大切にしています。正会員は45名おり、指導者の方も正会員としてクラブのため色々な意見を出していただき、より良い事業を企画しています。また、30名の方がボランティア賛助会員としてイベントや大会に役員として参加していただいています。みんなで作る・みんなのクラブが川西スポーツクラブです。

■連絡先

郵便番号	636-0202
住所	奈良県磯城郡川西町結崎1287-1
TEL	0745-44-1616
FAX	0745-44-1616
Eメール	ma63aw58ml@kcn.jp
ホームページ	http://kawaspo.org/